

# 「“ワクワク・ドキドキ” 新幹線開業アイデアプラン」 活動報告

○ 団体名：敦賀商工会議所

○ プラン名：「観光体験・消費・まちなか賑わいが一体となった“オール敦賀”おもてなし事業」

< 活動内容・実績（令和2年度～令和6年度） >

## ・ 令和2年度

### 内容① 官民連携となる「一体型観光資源活用検討会（ワ-クショップ）」を実施

・ 今まで、各団体同士（商工会議所と観光協会・商工会議所と敦賀市など）の繋がりがあったものの、様々な団体や組合の中心メンバーが一同に集まり新幹線開業に向けた受け皿づくりについて、検討する機会はない状況であったため、初めて一同に集まった検討会を開催した。

### 実績①

開催日：令和2年8月28日（金）

・ 検討会を実施することで、様々なアイデアや効果的なプロジェクト（市内を巡るクーポン発行等）が発案され、今後の事業のあり方や方向性を見出すことが出来た。（参加人数：33名）



### 内容② 「おもてなしワークショップ（2回）」を実施

・ これまでの敦賀における観光客の受け入れ体制（おもてなし関連）は、各団体が各々活動しており、連携・連絡体制が整備されていない状況であった。そこで、観光ボランティアを推進する組織・人材の「連携・連絡体制」を構築し、来訪者への“おもてなし”のワンストップ化を図るためのワークショップを開催した。

### 実績②

開催日：令和2年9月24日（木）、10月15日（木）

・ ワorkshopを実施することで、ネットワークが構築され、大型外国客船「ダイヤモンド・プリンセス号」が寄港した際に、各団体が連携して“おもてなし”活動を実施することが出来た。（参加人数：43名）

# <活動内容・実績（令和2年度～令和6年度）>

## 内容③ 「北陸新幹線敦賀開業に向けたまちづくりシンポジウム（一体型観光資源活用検討会）」を実施

・新幹線開業を見据えたまちづくりについて、全国で起こっているムーブメントや、新たな観点などの見識を深め、「誘客」「稼ぐ力」「関係人口」等の拡大に向けて、関係団体等とともに考えながら、新幹線開業に向けて、官民が一丸となって推進するためのシンポジウムを開催した。

## 実績③

開催日：令和2年10月31日（土）

・市民を含め、北陸新幹線敦賀開業を見据えた受け皿づくりやまちづくりについて、他地域での取り組みや今後のまちづくり方法等の見識を深めることが出来た。（参加人数：163名）

「北陸新幹線開業アイデアコンテスト実行委員会/一体型観光資源活用検討会」  
北陸新幹線敦賀開業に向けたまちづくりシンポジウム

With Corona時代の  
新幹線開業を見据えた  
受け皿づくり  
NEW NORMAL PANEL DISCUSSION

北陸新幹線 2023年開業予定  
TOKYO → TSURUGA

新型コロナウイルス感染拡大の影響は、働き方やライフスタイルなど、今後も様々な形で影響を及ぼし続けると考えられます。このことは、敦賀市内における、新幹線開業を見据えた受け皿づくり・まちづくりについても、今一度、様々な角度から検討し、以前はできなかった新たな発想と可能性を考える機会となりました。本シンポジウムは、全国で起こっているムーブメントや、新たな観点などの見識を深め、「誘客」「稼ぐ力」「魅力」「関係人口」等の拡大に向けて、皆様とともに考えながら、新幹線開業に向けて、官民が一丸となって盛り上げていこうとするものです。

2020年10月31日(土)  
14:00～17:00 (受付開始時間:13:00～)

会場 プラザ萬象大ホール (敦賀市東洋町1番1号)  
定員 200名  
参加費 無料  
申込方法 裏面の参加申込用紙に記載の上、事務局(敦賀商工会議所)まで、郵送・FAX(0770-24-1311)又はご持参(敦賀市神楽町2-1-4)下さい。

TIME SCHEDULE  
14:00～14:10 開会挨拶  
14:10～14:50 基調講演「コロナ時代にライフスタイル/ワークスタイルはどう変わるか」  
講師:佐々木俊尚氏  
14:50～15:00 休憩  
15:00～17:00 パネルディスカッション  
テーマ:「withコロナ時代に、都市と地方の関係はこう変わる!そこから見えてくる敦賀のリアルなビジョン」  
パネリスト:棚引素夫氏、長嶋修氏、高木新平氏、松尾たいこ氏、奥井隆  
ファシリテーター:佐々木俊尚氏

作家・ジャーナリスト 佐々木俊尚氏  
青森大学社会学部社会学科 教授 棚引素夫氏  
不動産コンサルタント 長嶋修氏  
株式会社ニューピース 代表取締役 高木新平氏  
アーティスト/イラストレーター 松尾たいこ氏  
新幹線敦賀開業まちづくり推進会議 会長 奥井隆

主催:敦賀商工会議所・新幹線敦賀開業まちづくり推進会議  
共催:敦賀市・(一社)敦賀観光協会・津都つるが会・NPO法人THAP 協力:NEWPEACE Inc.  
<お問合せ先:敦賀商工会議所TEL.0770-22-2611>



富山新聞 2020年(令和2年)11月3日(火曜日)

都市と交流重要に  
敦賀、新幹線開業向けシンポ

作家・佐々木さん講演

北陸新幹線敦賀開業に向け、まちづくりシンポジウム「新幹線開業を見据えた受け皿づくり」が10月31日、敦賀市プラザ萬象大ホールで開かれた。作家・ジャーナリストの佐々木俊尚氏が登壇し、都市と地方の関わりや、敦賀の将来像について考察した。

コロナ禍を踏まえ、新幹線開業に向けた意識を官民一体となって盛り上げようと、敦賀商工会議所と新幹線敦賀開業まちづくり推進会議が企画。市民ら約140人が訪れた。

基調講演で佐々木さんは、コロナ禍でリモートワークが増えた現状などを踏まえ、「地方と都市の境目が消滅している」と述べ、ITや物流が発達した現在、地方と都市部の暮らしに大きな違いはないとした。

その上で、まちづくりに関する地方の課題として「従来の枠組みで人間関係が完結し、儀式化された会話になる」と閉鎖性を指摘。都市と地方の人々が積極的に関わり、意見を交わしていく重要性を訴えた。

敦賀の将来像に関するパネルディスカッションには、佐々木さんや、新幹線の開業効果に詳しい青森大学の棚引素夫教授、同推進会議の奥井隆会長ら計6人が登壇。「観光促進を訴える前に、まず市民が街の良さを口にすることが重要」「特産品のオーナ制は面白い」と決まった。(新谷貴之)

佐々木さん講演の様子。コロナ禍を踏まえた都市と地方の関係性について講演した佐々木俊尚氏＝10月31日、敦賀市プラザ萬象大ホール

## <活動内容・実績（令和2年度～令和6年度）>

### ・令和3年度

#### 内容① 官民連携となる「一体型観光資源活用検討会（ワークショップ）」を実施

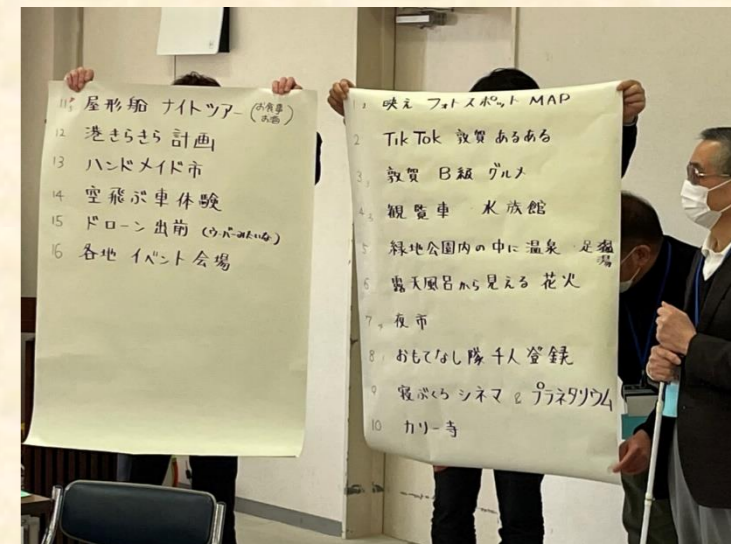
・観光誘客プログラムの造成や、各プロジェクト（食・名物開発、体験観光造成、誘客イベント、ホスピタリティ向上）の推進に向けた検討会を実施。

#### 実績①

開催日：令和3年9月6日（月）、令和4年3月16日（水）、23日（水）

・他市町での効果的な誘客事業の認識を深めるとともに、今後敦賀において実施できるアイデアや効果的なプロジェクト（体験観光造成）が発案され、今後の事業の方向性を見出すことが出来た。

（参加人数：64名）



#### 内容② 「おもてなしワークショップ（2回）」を実施

・観光ボランティアを推進する組織・人材の「連携」の強化 及び 来訪者への“おもてなし”のワンストップ化を図るためのワークショップ（翻訳機の活用方法等含む）を開催した。

#### 実績②

開催日：令和3年10月16日（土）、11月6日（土）

・翻訳機（ポケトーク）などの活用方法の習得 及び 連携強化により、各団体が連携して“おもてなし”活動を実施することが出来た。（参加人数：40名）

#### 内容③ インバウンドの誘客に向けた「体験型観光プランのモニターツアー（2回）」を実施

・インバウンドの誘客増に向けて、旅行会社のエージェントを対象にした「体験型観光のモニターツアー」を開催した。

#### 実績③

開催日：令和4年2月12日（土）～13日（日）、令和4年3月19日（土）～20（日）

・体験型観光のモニターツアーを実施することで、県外の旅行会社のエージェント等が敦賀市などの観光資源に興味・関心があり、どのようなこと（体験など）を期待しているのか等を正確に把握することが出来た。（参加人数：8名）



## <活動内容・実績（令和2年度～令和6年度）>

### ・令和4年度

#### 内容① 「まち歩きクーポン帖(仮称)の作成に向けた事業説明会・ワークショップ」を実施

・「新ご当地グルメ」や「体験観光メニュー」等を有効活用されるための「まち歩きクーポン帖」の作成に向けた説明会等を実施。

#### 実績①

開催日：令和4年7月27日（水）、令和4年8月24日（水）

・まち歩きクーポンの名称を「つるがおもてなしパスポート」とすることや、グルメや体験をして頂いた方に、ワンドリンクサービスや500円引きなどにすることに決定。

（参加人数：58名）



サービスの内容

おもてなしのポイント紹介スペース

金額は冊子統一で税込み表記



#### 内容② 「おもてなしワークショップ（2回）」を実施

・観光ボランティアを推進する組織・人材の「連携」の強化 及び 来訪者への“おもてなし”のワンストップ化を図るためのワークショップ（翻訳機の活用方法等含む）及び 実践型講習（外国客船ウエステルダムの寄港に併せたおもてなし活動）を開催した。

#### 実績②

開催日：令和5年3月4日（土）、令和5年3月21日（火・祝）

・翻訳機（ポケットク）などの活用方法の習得 及び 連携強化により、各団体が連携して“おもてなし”活動を実施することが出来た。（参加人数：40名）

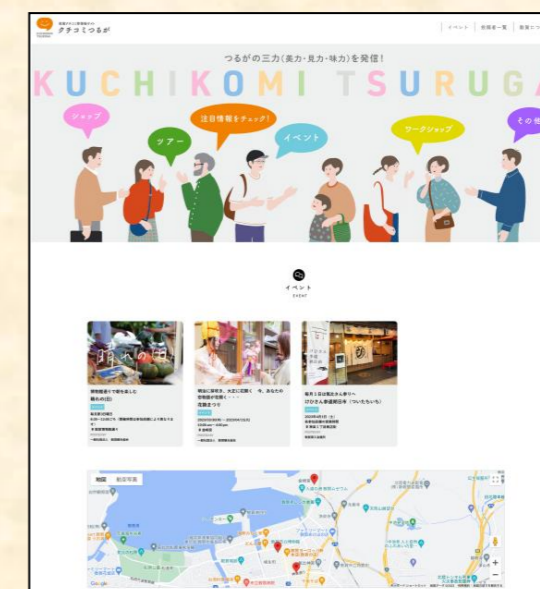
#### 内容③ 市内イベントやグルメ情報を閲覧できる「クチコミ等情報サイト（クチコミつるが）」を作成・公開

・今まで市内で開催されているイベントやグルメ情報については、一元化されておらず、各々の観光サイトや飲食店HPなどから情報を得るしかなかった。そこで、情報を一元化した新たなサイトを作成し、公開した。

#### 実績③

開催日：令和5年3月20日（月）～リリース

・市内のイベントやグルメ情報（SNSで投稿されたクチコミ等）を一元的に発信できるサイトを構築し、公開することで、市内を訪れる観光客にとって、有益な情報を提供することが可能となった。



# <活動内容・実績（令和2年度～令和6年度）>

## ・令和5年度

### 内容① 「おもてなしパスポート(改訂版)の作成に向けた事業説明会・ワークショップ」を実施

・「新ご当地グルメ」や「体験観光メニュー」等を有効活用されるための「おもてなしパスポート」の作成に向けた説明会等を実施。

### 実績①

開催日：令和5年9月14日（木）、令和5年9月28日（木）

・令和4年度に作成した「おもてなしパスポート」の改訂版に向けて、更なるサービス向上に向けてグルメや体験をして頂いた方に、各事業者にて特典を決定。

（参加人数：27名）



### 内容② 「おもてなしワークショップ（2回）」を実施

・観光ボランティアを推進する組織・人材の「連携」の強化 及び 来訪者への“おもてなし”のワンストップ化を図るためのワークショップ 及び 実践型講習（「北陸新幹線敦賀開業」に併せたおもてなし活動）を開催した。

### 実績②

開催日：令和6年3月2日（土）、3月16日（土）

・各おもてなし活動を行う団体や市内事業者等の連携強化により、各団体等が連携して“おもてなし”活動を実施することが出来た。（参加人数：46名）

### 内容③ 「クチコミ等情報サイト（クチコミつるが）」や「じゃらんnet」を活用したPR強化事業の実施

・昨年度作成した「クチコミ等情報サイト」の発信強化 及び 「じゃらんnet」を活用して「敦賀特集サイト（宿泊クーポン付き）」を作成し、ネットPRの強化を行った。

### 実績③

開催日：令和5年8月1日（火）～（じゃらんnet）の公開

・じゃらんnetを活用して実際に敦賀に宿泊した組：70組（1組あたり平均2名のため、約140名が来敦）



## <活動内容・実績（令和2年度～令和6年度）>

### ・令和6年度

#### 内容① 「おもてなしパスポート(改訂版)の作成に向けた事業説明会・ワークショップ」を実施（予定）

- ・「新ご当地グルメ」や「体験観光メニュー」等を有効活用されるための「おもてなしパスポート」の作成に向けた説明会等を実施。
- ⇒ 開催日：【第1回目】令和6年12月18日（水）、【第2回目】令和6年12月25日（水）

#### 内容② 「おもてなしワークショップ（2回）」を実施（予定）

- ・観光ボランティアを推進する組織・人材の「連携」の強化 及び 来訪者への“おもてなし”のワンストップ化を図るためのワークショップ 及び 実践型講習（「北陸新幹線敦賀開業1周年記念イベント」に併せたおもてなし活動）を実施。
- ⇒ 開催日：【第1回目】令和7年3月1日（土）、【第2回目】令和7年3月15日（土）

#### 内容③ 「クチコミ等情報サイト（クチコミつるが）」や「じゃらんnet」を活用したPR強化事業の実施（予定）

- ・令和4年度に作成した「クチコミ等情報サイト」の発信強化 及び 「じゃらんnet」を活用して「敦賀特集サイト（宿泊クーポン付き）」を作成し、ネットPRの強化を行う。



## <今後の予定（令和7年度～）>

#### 内容① 「おもてなしパスポート(改訂版)の作成による消費拡大事業」を実施

- ・「新ご当地グルメ」や「体験観光メニュー」等を有効活用されるための「おもてなしパスポート（改訂版）」の作成を行い、地域内の消費拡大を行う。

#### 目標①

- ・おもてなしパスポートの活用による地域内の消費拡大（300万円以上）を図る。



#### 内容② 「おもてなしワークショップ」を実施

- ・観光ボランティアを推進する組織・人材の「連携」の強化 及び 来訪者への“おもてなし”のワンストップ化を図るための事業者向けワークショップ（インバウンド対応強化）を実施。

#### 目標②

- ・観光ボランティアを推進する各団体の連携強化による「おもてなし活動」の実施。（年2～3回）
- ・インバウンド受け入れ強化に向けた市内事業者への講習実施。（参加事業者：20者以上）

